

令和 7 年度 北海道大学低温科学研究所 研究会

「北極域研究船観測に向けての海洋・海水研究」

場所：北海道大学低温科学研究所 2 階講義室 およびオンライン（ハイブリッド）

日時：2025 年 12 月 10 日（水）10 時から 17 時 45 分

● 趣旨の説明

R はリモートでの発表

10:00 大島慶一郎(北大低温研)：

● 「みらい II」の準備状況、モニター観測、観測計画

10:05R 赤根英介(JAMSTEC)：「みらい II」の建造及び運用準備状況

10:20 伊東素代(JAMSTEC)：時系列観測と北極海の海洋温暖化

10:35 藤原周(JAMSTEC)：「みらい II」での観測アイディア

10:50 松沢孝俊(海上技術研)・館山一孝(北見工大)：みらい II における EM 氷厚計の準備計画

○11:00-11:10 休憩

11:10 二橋創平（苫小牧高専）：機械学習による海氷の目視観測

11:20 宇都正太郎：航行安全性評価と船上海氷目視観測の役割

11:35 柴田成晴（商船三井マリテックス）：氷海域での停船観測と係留系の設置回収

11:50 松野孝平(北大 FSC)：みらい II が繋ぐ海洋生態系研究

12:05 Vigan Mensah (北大低温研) : Drifting buoy observation, applied to ice albedo-feedback

○12:15-13:30 昼休み

● 関連プロジェクト（みらい II と絡めて）

13:30 渡邊英嗣(JAMSTEC) : ArCS-3 プロジェクトの近況 & 海氷下床暖房研究の展望

13:45 上野洋路(北大水産) : おしょろ丸・みらい II による生物多様性観測研究

14:00 八田真理子(JAMSTEC) : Synoptic Arctic Survey の最新情報と今後の展望

Collaborating Across the Arctic: Updates and Future Plans from the Synoptic Arctic Survey

14:15 深井悠里・木村仁 (JAMSTEC) : 米国共同航空機による海水設置型漂流ブイの観測

14:30 館山一孝・村岡翔太郎(北見工大):カナダ砕氷船ルイサンローラン北極海観測 (JOIS2025)

○14:45-15:00 休憩

15:00 大島慶一郎(北大低温研) : 特別推進研究で行う観測, 12 年連続係留海水・海洋データの紹介

● 北極海の研究トピック（みらい II と絡めて）

15:15 猪上淳（極地研）: EarthCARE を氷上の雲・降水研究にどのように活用するか？

15:30 豊田威信・西岡純(北大低温研) : 北極海氷域における海水物理・生物地球化学の現場観測

15:45 川口悠介 (北見工大) : 多年氷下境界層における乱流フラックス観測と CryoTeC 展開計画

○16:00-16:15 休憩

16:15 早稲田卓爾(東大新領域) : 氷盤変形と波浪観測および IR 海氷計測の可能性

16:30 R 小平翼(東大新領域) : 海氷下から観測する海水、波浪、海流

16:45 R 川合美千代・○香村つくし (海洋大 : 化学トレーサーに基づく淡水起源の詳細分布

16:55 Chen(北大低温研) : Interannual variability of new and old meltwater in the Beaufort Gyre

● 17:10 総合 Discussion

● 17:45～懇親会 at 低温研研究新棟 3F 講堂前